



スポーツ推進委員だより

【令和4年3月発行／第42号／桶川市スポーツ推進委員連絡協議会】

東京2020オリンピック聖火リレー

7月8日（木）、東京2020オリンピック聖火リレーが行われ沿道整理を行いました。

桶川市は中山道パーキングから、上尾市境付近の5区間がコースとなりました。

開催国としての聖火リレーを間近で体験することは、生涯最初で最後かもしれません。

当日は大雨でしたが、聖火ランナーの皆さんは沿道の声援を受けながら力強く走り抜けて行きました。



おけがわスポーツフェスティバル2021

11月14日（日）桶川サン・アリーナにおいて、「おけがわスポーツフェスティバル2021」が開催されました。今年には桶川サン・アリーナ開館30周年記念ということもあり、節目を迎える年でもありました。

開会式後はメインアリーナで、株式会社ゼンコー様によるパラリンピックの種目である、ゴールボールの実演を披露して頂きました。その後、各団体による体験コーナーが開設され、老若男女問わず、多くの方が楽しく体験をしていました。

スタンプラリーも行われ景品を獲得するため、皆さん楽しんで参加されていました。

スポーツ推進委員ではニュースポーツ体験コーナーでボッチャとソフトモルックを担当しました。

コロナ禍という中でもあり、開催自体が危ぶまれましたが、無事行われ皆さんの笑顔も見られ、とても楽しんで頂けたものと思っています。



令和3年度桶川市教育員会 スポーツ振興課

令和3年度桶川市教育員会スポーツ振興課は、小島輝夫課長、野口博之副課長、矢部咲也香主事補と、新たに諸岡禅主任が着任されました。



ミニバレー教室

ミニバレー教室（前期、後期）が、今年も行われる予定でしたが、前期（6回）は、中止となりました。

後期（6回）は、6月17日から7月29日の計6回行われました。

男性5名、女性16名 合計21名（延べ人数82名）の参加して頂きました。

今年は、男性の参加者が増えました。真剣に教室が行われる中、ファインプレーや笑いが起こり、和気あいあいと行われました。又、けが人も出さず無事に教室を終えることが出来ました。

ミニバレー大会は、コロナの影響で中止となりましたが、来年度の教室、大会でみなさまとの笑顔の再会を楽しみにしています。お知り合いの方をお誘いの上、またの参加をお願いいたします。



シルバーニュースポーツ教室

5月11日～6月8日まで、毎週火曜日の午後1時30分～桶川サン・アリーナで5回行いました。

グラウンド・ゴルフ、ポッチャ、ディスクゴルフ、フロアカーリング、ソフトモルック、スクエアステップにトライしました。

以前までは50名以上の方の参加がありましたが、コロナ禍ということもあり14名の参加となりましたが、「来て良かった!」「久しぶりに笑った!」「楽しかった!」と言って頂きました。ソフトモルックは初めての競技種目で集中力と計算力が必要で皆さん真剣でした。久しぶりにシルバー教室で行ったポッチャは悔しがる様子や慎重にボールを投げる姿が印象に残りました。昨年は中止になりましたが、今年は開催出来て良かったです。



桶川市市制施行50周年記念令和3年度埼玉県レクリエーション大会inおけがわ

埼玉県レクリエーション大会inおけがわが10月31日（日）に桶川市民ホールにて開催されました。昨年この大会はコロナウィルスの影響で延期が余儀なくされました。今年度は無事に開催となりましたが、まだまだコロナの影響は続いており、総合開会式のみで開催となりました。本来午後に種目別交歓会が行われるところでしたがやむなく中止になりました。主催は埼玉県、埼玉県レクリエーション協会、桶川市、桶川市教育委員会、桶川市レクリエーション協会でした。スポーツ推進委員は前日準備と当日の受付、案内などでサポートしました。

開会式には300名ほど来場され、オープニングアトラクションでは、桶川百店会の迫力のある和太鼓演奏を皮切りに、桶川市民踊同好会・桶川市民踊わかば会による民謡披露で会場が一気に盛り上がりました。

開会式の中で、埼玉県レクリエーション協会の功労者・優良団体表彰が行われました。功労者表彰では35名、優良団体表彰では10団体が受賞されました。日頃の活動に感謝申し上げます。

閉式前に県協会旗の引継ぎが行われました。桶川市マスコットキャラクターであるオケちゃん和羽生市のムジナもんが駆け付け、桶川市長より来年度の開催地である羽生市長へ協会旗が手渡されました。河田羽生市長より来年度に向けた決意表明を頂き、閉式となりました。来年度は滞りなく今大会が開催されることを願うばかりです。



ちびっこスポーツ体験

5月5日(水)、べに花ふるさと館の中庭で「ちびっこスポーツ体験」を行いました。青年会議所、べに花ふるさと館との共催による親子向けの催しの1コーナーで、スポーツ推進委員は6名が参加しました。

時折小雨がぱらつく空模様でしたが、多くの子供や親子づれにポッチャ、クロリティー、ラダーゲッター、ソフトモルックを体験してもらいました。感染予防のため器具の消毒を行いながら密集することなく進められ、子供たちには大いに楽しんでもらえたようです。

スポーツと言うよりは遊びと言う感覚が強かった様子で、何度も挑戦する子もいて、よい運動になったでしょう。コロナ禍で外出もままならない中で体を動かすとても良い機会になったと思います。これを機に少しでもスポーツに親しんでいってもらえれば良いと思います。



親子で楽しくパラリンピック種目体験

6月27日(日)、桶川サン・アリーナにおいて「親子で楽しくパラリンピック種目体験」を開催しました。種目はポッチャ、シッティングリトルバレー、ソフトモルックで参加者は19家族44名でした。

ポッチャはジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

シッティングリトルバレーは6人制バレーボールとほとんど同じですが、ミニバレーのボールを使いネットが低くて臀部(おしり)を床につけて行い床から離すと反則になります。

ソフトモルックはモルックを室内でも競技できるように、ペットボトルを使用して作られています。モルックと呼ばれる棒を投げてスキttlと呼ばれるボーリングのようなピンを倒し、倒れた本数か、書かれた数により得点を得て、合計がちょうど50点になった方が勝ちとなります。

参加した親子はコロナ禍が続く中、久しぶりに家族で笑って楽しめたと喜んでくれました。もっと長くやりたいと残念そうに終わらせた親子や、ソフトモルックならペットボトルを使用して作って家でやってみたいと言って帰られた家族が見られ、皆さんに楽しんで頂けたようでした。多くの方に参加頂き有難うございました。



モルック講習会

桶川市レクリエーション協会からの依頼により、12月19日(日)、西口公園の芝生広場でモルックの講習を行いました。参加者はレクリエーション協会の方が3名で、教育委員会2名、スポーツ推進委員6名が対応しました。

始めにモルックのルールを簡単に説明し、スポーツ推進委員がデモンストレーションを行い、どの様なものかを知ってもらいました。その後皆で2試合を行い体験してもらいました。レクリエーション協会の方も何度か投げるうちに感じをつかんでうまく得点を重ねていました。

この競技はモルックと言う、木製の棒を投げて、1~12点の付いたスキttlという木製のピンを倒して得点をゲットし、合計点が50点ちょうどになったら勝ちとなるゲームです。子供からお年寄りの方まで手軽に楽しめ、シンプルながら奥深いスポーツです。スキttlを立てたり拾ったりする動作は筋肉を使い、投げるときは集中力を使い、点数計算は脳を使うので健康に良いです。

スポーツ推進委員としても取組み始めたばかりですが、レクリエーション協会の方からも広めていって頂けたら良いと思います。



普通救命講習

4月18日(日)13時から市役所3階会議室において、桶川西分署の職員を招いて、普通救命講習の研修を行いました。

講習内容は、主に子供を対象とした心肺蘇生・気道異物除去法・止血法です。

スポーツ推進委員、スポーツ振興課職員、総合型地域スポーツクラブの方約30名が参加しました。

まず、DVDを視聴し、救急救命がいかに大切かを学びました。

次に3グループに分かれ、子供の人形を使っての心臓マッサージの実技訓練や、AEDトレーニングキットを使った訓練が行われました。私たちスポーツ推進委員は、成人だけでなく、子供を対象とした事業に携わることもあるので、今回の受講で学んだ知識や手順を活かし、協力して救急措置をする必要があると感じました。

ご多忙にも関わらず、西分署からお越しいただいた講師の方に改めて御礼を申し上げます。



南部支部北地区連絡協議会研修会

南部支部北地区連絡協議会研修会が、6月26日（土）に北本市体育センターにて開催されました。北本市スポーツ推進委員連絡協議会（会長：飯塚忠史氏）が主管となり、北本市、上尾市、桶川市より総勢67名が参加しました。実技研修ではニュースポーツである「フリーテニス」と「フロッカー」を体験しました。

フリーテニスは卓球のラケットを少し大きくしたようなラケットと、軟式テニスボールを少し小さくしたボールを使って行うテニス型のニュースポーツです。コートも小さく（テニスコートの約1/10）ネットの高さも40cmであり、運動経験を問わず、手軽に楽しめるスポーツです。

フロッカーは屋内のカーリングです（フロアカーリングの略）。氷上でのカーリングとほぼ同じルールで、使用する道具は滑車の付いたストーンを使います。ターゲットストーンにどれだけ近づけるかで勝敗が決まります。どちらも手軽にできるスポーツであり、初めての人でも楽しむことができると思います。

機会がありましたら是非体験してみてください。

また、今回の研修会にて功労者表彰が行われました。桶川市からは雨宮秀明さん、谷島滋さん、山田智弘さんが受賞されました。今後もスポーツを通して、市民の健康、体力の増進に貢献していけるよう活動してまいります。



「南部支部北地区スポーツ推進委員協議会功労賞」を受賞して 山田 智弘



6月26日南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会功労者表彰を頂き心よりお礼申し上げます。日頃よりご指導いただく諸先輩方、並びに、活動を共にする推進委員の皆様のおかげと感謝しております。

早いもので8年が過ぎ、様々な研修や活動を経験し、私自身、スポーツをする、見る、人と関わることの楽しさをさらに知るきっかけとなりました。

昨年より、コロナ禍の為、様々なイベント自粛など生活が一変しました。誰もが健康の大切さを感じた一年ではなかったでしょうか？このような環境の変化に対応し、また新しい知識を深め、スポーツを通じ健康を維持するサポート・人と関わることの楽しさを伝えることができればと思っております。

今後も微力ではありますが、地域の皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

北地区スポーツ推進委員野外活動指導者研修会

11月7日（日）深谷市において、北地区スポーツ推進委員野外活動指導者研修会を桶川市主管で行いました。新型コロナウイルスによる影響が出ている中、上尾市25名、北本市10名、桶川市24名の計59名の参加。晴天の中参加者全員マスク着用、消毒で感染対策を行ったうえでの開催となりました。

波沢栄一記念館をスタートし鹿島神社、尾高惇忠生家、誠之堂、清風亭、旧波沢邸を見学、青淵公園にて海外でゲームを元に関発されたスポーツのモルックを全員で行いました。コースを徒歩にて散策し、途中で食事をとりながら和気あいあいとした時間を過ごすことができました。途中でけが人や病人が出ることなく終えることができ、大変うれしく思います。



令和4年度行事予定

- 5月 9日（月）～前期ミニバレー教室6回
- 5月10日（火）～シルバーニュースポーツ教室5回
- 6月16日（木）～後期ミニバレー教室6回
- 9月 4日（日）ミニバレー大会
- 9月25日（日）シルバーレク大会
- 11月13日（日）スポーツフェスティバル
- 11月20日（日）ふれんどりーフットサル大会
- 2月12日（日）オケちゃん駅伝競走大会を予定しておりますので、皆さんの参加をお待ちしております。詳しくは広報をご覧ください。

編集後記

長引くコロナ禍、人との関わり方と健康維持を保ち、心豊かな生活を過ごせるよう祈るばかりです。

編集委員：田坂めぐみ、小池尚道、山下智弘、加藤元一、原田尚実知、雨宮恒美、北山大地、渡邊美希